

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	ウエイファインディング研究会	主 査 名：渡邊 昭彦 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会	委員長名：服部 岑生 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2006 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築や都市は年齢や障害によらず誰にでも分かり易い事が必要で、近年、建築や都市は大規模・複雑化し、分かり難く、早急な改善が必要である。 ・ 建築計画・都市計画等の各分野の研究者が、研究手法等の特異性と共通性の理解を深め、新しい研究手法等への展開を模索する活動を行う。04 年度は、各委員による研究展開期間とし、その成果を 05 年度から報告する。 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有り 渡邊 昭彦(豊橋技科大) 飯尾 昭彦(日本女子大) 森 一彦(大阪市大) 青木 義次(東工大) 小松 尚(名大) 鈴木 毅(阪大) 積田 洋(電機大) 日色 真帆(愛知淑徳大) 藤井 晴行(東工大) 細田智久(豊橋技科大) 横山 勝樹(女子美大)	
設置 WG (WG 名：目的)	今後刊行企画ワークの設置に向けて計画する。	
2005 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	0 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1 . 計画中
講習会	1 . 無
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 . 無
大会研究集会	1 . 無
対外的意見表明・パブリックコメント等	1 . 無
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 . 科学研究費を 04 年度、05 年度に提出し、その研究費を活動費として活動の予定であったが、研修費を取得できずメール等により相互の連絡を取り合い、06 年度以降の活動計画を検討、出版の計画を立てている。 2 . 主査の大学に設置できた環境行動シミュレーション装置による研究を進めており、06 年度に会の開催と公開を予定している。
委員会活動の問題点・課題	1 . 研究会であるため旅費などの予算が無く、活動資金の確保が課題である。 2 . 大会やその他の小委員会などの開催時に集まる努力をしている。 3 . 委員が各自研究を鋭意進め、研究会の存在意義は高いが、集団での発表会などの開催に繋がっていないので、今後開催を計画する。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。